

# 映像802会報

2016年  
1月号

2016年  
1月22日

## 大菩薩峠からの景色 浮貝 カツ子

上日川峠から大菩薩峠への登山道を上って行く。吹き抜ける初冬の風は冷たく登山客も少ない。一時間半ほどで一八九六メートルの大菩薩峠に到着。そこから大菩薩嶺までの尾根は岩がごろごろして歩きにくい。

れる雲ひとつない絶景。その右側には雪をかぶった中央アルプスの山々が連なる。吹き上げる強風で三脚も揺れている。体も冷え、震えが止まらない。この景色が撮りたくて訪れた場所。

### こんなこと、あんなこと

た場所。

初心者コースという案内に疑問を感じてしまふのは、体力減退の自分だけのなにかも知れない。稜線からの眺望は素晴らしい。富士山と上日川ダム。乾燥した冬場だけに見ら



富士山と上日川ダム

膝の違和感も忘れ夢中でした。この山に登ることが出来たのは、雄大な大自然の力かも知れません。

## 一月度例会報告

開催日時

一月十七日(日)

十三時~十七時

開催場所

北野市民センター7F

会議室1

参加人数 二十七名、

例会の前に議長中里会員のもと総会を開催しました。二〇一五年度活動報告、二〇一六年度活動計画、二〇一六年度予算、会則改定が審議され承認されました。又会長小野、事務局長高橋、



総会議長の中里会員

役員辻、加藤会員が選任されました。

例会は山田会員の司会で七本の作品を上映しました。上映希望は九本でしたが、時間切れで二本が次月回しとなりました。一つ一つの作品について講評等活発な論議が行われました。



山田会員の司会で



## 二名が新たに入会

一月から二名の方が新たに入会されました。

これにより会員数は三五名(内女性十七名)となりました。

## 受賞相次ぐ

★小林会員作品

「流れ橋」がビデオサロン誌で大賞を受賞

★浮貝会員作品

「平和へのメッセージ」がビデオサロン誌で入賞。

(詳細後述)

## 今後の例会予定

二月十四(日)

一〇時~十七時 例会

北野市民センター7階

会議室1

三月十三日(日)

一〇時~十二時 勉強会

十三時~十七時 例会

北野市民センター7階

会議室1

勉強会内容については決まり次第おしらせします。

# 1月例会「上映一覧」

映像802

2016年1月17日

No	お名前・作品名(副題など) 作品時間・機材など	作品概要	思い入れ
		苦心した箇所	こだわり、見所
1	坂本克己 10分36秒 かぞく 「家族」 ニコン R8 及び SONY HDR-CX180 他	スチール写真や 8 ミリフィルムなどの昔撮った素材に、新たなシーンを撮影してつなげて、単なる思い出の作品でなく、今につながる作品にしてみました。	
2	小林節子 3分45秒 つく たいけん 「めかい作り体験」 ビクターJVC	柚木地区に伝わるめかい作りを体験しました。	
3	池田治郎 5分43秒 ふゆけしき 「冬景色」 Canon XA10 Panasonic AG-HMC45	日野市内では、11月下旬から1月下旬にかけて浅川から望む富士山に夕日が沈みます。この時期に撮影した浅川とその近傍の冬景色です。	作品づくりの基本に、日野の原風景を映像に残したいという思いがあります。
4	高橋 陽 4分52秒 ねんまつ にわそうじ 「年末の庭掃除」 SONY CX480, JVC HM450	皇帝ダリヤが咲き続けた為、例年より大分遅くなって庭の掃除をしました。その様子をタイムラプスを交えて記録しました。 XAVC-S で撮った映像がNeo3では取り込めず、VideoStudioProX8 で編集してファイル出力した。	霜が降りると皇帝ダリヤが即日しおれてしまうという事を、是非入れたいと思っていました。
5	清水英毅 9分57秒 あしぶみだっこき 「足踏み脱穀機の たいけんがくしゅう 体験学習」 Panasonic HC-X920M	2015/11/21 日の出町 森の家で「足踏み脱穀機の体験学習」に参加しました。子ども達に足踏み脱穀機の取扱い、秋刀魚・渋柿の焼き方などの情景を撮影しました。 子ども達に米作りの環境をどう対応して行ったら良いか今後の課題であります。	
6	真田玲子 7分20秒 ちゅうえつあきめぐ 「中越秋巡り」 Panasonic DMC-GH3	新潟十日町、湯沢に秋探しにでかけました。松之山、美人林(びじんばやし)はその名の通り立ち姿の美しいブナの林です。きこえるのは鳥の囀りだけでした。日本三大峡谷、清津峡も秋色に染まり、雄大な溪谷美を楽しみました。 苗場山、長さ 5481m 日本最長のゴンドラ「ドラゴンドラ」約 25 分間の空中散歩。紅葉は見頃を迎えていました。 静止画を入れてみました。	
7	浮貝カツ子 7分00秒 だいぼさつとうげ 「大菩薩峠」 SONY HDR-PJ76V	憧れていた大菩薩峠を登った記録です。 思ったより大変な行程でした。	大菩薩からの眺望は素晴らしく思い出になりました。

下記作品は時間の都合で上映出来なかったもので2月例会の上映になりました。

1	<p>中里 巖 <small>げいしゅん たかおさん</small> 「迎春・高尾山」 - 2016 元旦 - 8分08秒 Sony HDR HC-9</p>	<p>私にとって恒例の越年登山です。あまりにも人の多さ、ご来光時がピークです。暖かく好天に恵まれましたので、山頂の先一丁平まで歩いてみました。</p>	
2	<p>木下里美 <small>いちたけびじゅつかん</small> 「一竹美術館」-庭園- 5分05秒 ビクターJVC</p>	<p>河口湖を望む高台にガウディの建物を思わせるギャラリーと本館作品展示室（室内撮影禁止）自然の環境を活かした庭園で構成されています。今回は庭をまとめてみました。</p>	<p>なにもありません。</p>

### 小林会員大賞受賞

小林会員の「流れ橋（ Rond橋）」がビデオサロン二月号の「魁ビデオ道場」で大賞を受賞しました。

おめでとございました。

二年ほど前この橋の事を知り、一度簡単な作品をつくったが、地元の人々の熱意に感動し、本格的に取り組んだそうです。何度も通う内に親しくなった町会の方々が、積極的に撮影に協力してくれたそうです。

### 浮員会員も入賞受賞！

浮員会員の「平和へのメッセージ」もビデオサロン二月号で入賞を受賞しました。

渋谷駅の巨大な絵画に興味を持ち、色々調べて行く内に数奇な運命を知り、作品にしてみようと思ったそうです。「道場長からひと言」にも小林さんの作品と共に、説得力のあるドキュメント作品というコメントを頂きました。

#### 地域ドキュメント

### 「流れ橋（ Rond橋）」

6分33秒

小林節子さん(東京都八王子市)

撮影●JVCビデオカメラ

編集●グラスプレー EDIUS Neo 3

●東京八王子の北秋川に架かる地元住民手作りの橋の物語。長期間かけてこの橋を撮影し、存在意義を問うドキュメントに。

★浸水橋といえば四万十川が有名ですが、東京郊外にこんな橋があったことにまず驚きます。構成も、まず事実を見せることで問題提起し、徐々に背景を語るストーリーが秀逸。見終わった頃に視聴者は、自分なりの答えや感想を抱くこの手法はドキュメンタリーの原点です。撮影も何日にも亘ったであろう力作で、静かな展開の中に熱い気持ちが湧いてくる素晴らしい作品です。こういったジャンルにぜひ皆さんも挑戦してみてください。

大賞

見るひとに問いかけるような、橋と住民の物語



地域ドキュメント

#### 「流れ橋（ Rond橋）」

6分33秒

小林節子さん(東京都八王子市)

撮影●JVCビデオカメラ

編集●グラスプレー EDIUS Neo 3

●東京八王子の北秋川に架かる地元住民手作りの橋の物語。長期間かけてこの橋を撮影し、存在意義を問うドキュメントに。

★浸水橋といえば四万十川が有名ですが、東京郊外にこんな橋があったことにまず驚きます。構成も、まず事実を見せることで問題提起し、徐々に背景を語るストーリーが秀逸。見終わった頃に視聴者は、自分なりの答えや感想を抱くこの手法はドキュメンタリーの原点です。撮影も何日にも亘ったであろう力作で、静かな展開の中に熱い気持ちが湧いてくる素晴らしい作品です。こういったジャンルにぜひ皆さんも挑戦してみてください。

●渋谷駅構内に掲げられた巨大な絵画。なぜここにこの作品が?という謎を解き明かしていくドキュメンタリー。

★人通りが多い場所の大きな絵、はじめに詳細に解説してから見る側が浮かべる「では、ここになぜ?」に後半で答える構成は視聴者を惹きつけます。次第に明らかになるテーマが納得いく形で裏付けされ、人々の足元や見学者のロングショットという映像表現で見せていくエンディングは圧巻。ドキュメントにもストーリーを持たせた素晴らしい作品です。皆さんもぜひ参考にしていただきたい。



### 道場長からひと言

今月は素晴らしいドキュメンタリーが多く投稿されました。大賞の「流れ橋」と「平和へのメッセージ」は見終えたあと、説得力を感じました。それは事実を積み重ねるドキュメントの手法とともに、作者が描いたストーリーが垣間見えるからです。客観的に事実を放り投げるのではなく、何かを問いかけるのがドキュメンタリーでは重要だと私は考えます。また「おしとりの小径」は鳥たちの生態観察の中に作者のメッセージがさりばめられていました。今後もこのような作者の個性を感じるドキュメンタリーを楽しみにしています。

そしてもう一つ今月で気になったのは音楽の音質や録音レベルです。編集ソフトへの取り込みや、完成後の書き出しも含めた編集作業中の音の取り扱いについて、もう一度着目していただきたいと思います。せっかくの作品ですので歪みのないクリアな音質で楽しみたいですね。

#### ドキュメント

### 「平和へのメッセージ」

4分40秒

浮員カツ子さん(東京都八王子市)

撮影●ソニー HXR PJ760V

編集●グラスプレー EDIUS Neo 3



●渋谷駅構内に掲げられた巨大な絵画。なぜここにこの作品が?という謎を解き明かしていくドキュメンタリー。

★人通りが多い場所の大きな絵、はじめに詳細に解説してから見る側が浮かべる「では、ここになぜ?」に後半で答える構成は視聴者を惹きつけます。次第に明らかになるテーマが納得いく形で裏付けされ、人々の足元や見学者のロングショットという映像表現で見せていくエンディングは圧巻。ドキュメントにもストーリーを持たせた素晴らしい作品です。皆さんもぜひ参考にしていただきたい。